

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,134,111	11,702,574	431,537
未収金	180,806	89,094	91,712
棚卸資産	9,638,324	8,999,640	638,684
前払費用	174,126	18,928	155,198
流動資産合計	22,127,367	20,810,236	1,317,131
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	25,127,367	23,810,236	1,317,131
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	8,000,000	9,000,000	△ 1,000,000
未払金	3,952,713	5,291,939	△ 1,339,226
前受金	135,000	0	135,000
預り金	619,301	531,685	87,616
流動負債合計	12,707,014	14,823,624	△ 2,116,610
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,154,000	300,000	854,000
固定負債合計	1,154,000	300,000	854,000
負債合計	13,861,014	15,123,624	△ 1,262,610
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	8,266,353	5,686,612	2,579,741
一般正味財産合計	8,266,353	5,686,612	2,579,741
正味財産合計	11,266,353	8,686,612	2,579,741
負債及び正味財産合計	25,127,367	23,810,236	1,317,131

正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,000	6,065	△ 65
基本財産受取利息	6,000	6,065	△ 65
受取会費	518,000	533,000	△ 15,000
賛助会員受取会費	518,000	533,000	△ 15,000
事業収益	125,768,277	122,217,848	3,550,429
旅券発給支援に関する事業収益	125,768,277	122,217,848	3,550,429
受取補助金等	31,679,648	30,145,440	1,534,208
受取地方公共団体補助金	31,679,648	30,145,440	1,534,208
受取負担金	3,557,724	3,472,295	85,429
国際交流事業受取負担金	3,557,724	3,372,295	185,429
バナー広告受取負担金		100,000	
受取寄付金	3,000	0	3,000
受取寄付金	3,000	0	3,000
雑収益	7,700	54,494	△ 46,794
受取利息	4,460	4,494	△ 34
雑収益	3,240	50,000	△ 46,760
経常収益計	161,540,349	156,429,142	5,111,207
(2) 経常費用			
事業費	145,645,021	142,555,312	3,089,709
国際交流事業費	22,777,649	22,421,808	355,841
国際交流人件費(職員・臨時職員)	15,009,753		
国際交流事業費	7,767,896		
旅券発給支援に関する事業費	122,867,372	120,133,504	2,733,868
管理費	13,315,587	11,497,909	1,817,678
人件費	7,334,846	5,887,953	1,446,893
本部運営費	5,980,741	5,609,956	370,785
経常費用計	158,960,608	154,053,221	4,907,387
評価損益等調整前当期経常増減額	2,579,741	2,375,921	203,820
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,579,741	2,375,921	203,820
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,579,741	2,375,921	203,820
一般正味財産期首残高	5,686,612	3,310,691	2,375,921
一般正味財産期末残高	8,266,353	5,686,612	2,579,741
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	11,266,353	8,686,612	2,579,741

正味財産増減計算書内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	6,000	0	6,000
基本財産受取利息	0	0	6,000	0	6,000
受取会費	0	0	518,000	0	518,000
賛助会員受取会費	0	0	518,000	0	518,000
事業収益	0	125,768,277	0	0	125,768,277
旅券発給支援に関する事業収益	0	125,768,277	0	0	125,768,277
受取補助金等	18,890,413	0	12,789,235	0	31,679,648
受取地方公共団体補助金	18,890,413	0	12,789,235	0	31,679,648
受取負担金	3,557,724	0	0	0	3,557,724
受取負担金	3,557,724	0	0	0	3,557,724
受取寄付金	0	0	3,000	0	3,000
受取寄付金	0	0	3,000	0	3,000
雑収益	0	819	6,881	0	7,700
受取利息	0	819	3,641	0	4,460
雑収益	0	0	3,240	0	3,240
経常収益計	22,448,137	125,769,096	13,323,116	0	161,540,349
(2) 経常費用					
事業費	22,777,649	122,867,372	0	0	145,645,021
国際交流事業費	22,777,649			0	22,777,649
国際交流人件費(職員・臨時職員)	15,009,753				15,009,753
国際交流事業費	7,767,896				7,767,896
旅券発給支援に関する事業費	0	122,867,372	0	0	122,867,372
管理費	0	0	13,315,587	0	13,315,587
人件費	0	0	7,334,846	0	7,334,846
本部運営費	0	0	5,980,741	0	5,980,741
経常費用計	22,777,649	122,867,372	13,315,587	0	158,960,608
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 329,512	2,901,724	7,529	0	2,579,741
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 329,512	2,901,724	7,529	0	2,579,741
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	643,000	△ 854,000	211,000	0	0
当期一般正味財産増減額	313,488	2,047,724	218,529	0	2,579,741
一般正味財産期首残高	△ 733,182	3,672,142	2,747,652	0	5,686,612
一般正味財産期末残高	△ 419,694	5,719,866	2,966,181	0	8,266,353
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	△ 419,694	5,719,866	5,966,181	0	11,266,353

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
小計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
特定資産				
小計	0	(-)	(-)	(-)
合計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	(-)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。 (単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
地方債			
平成25年度第2回大好きいばらき県民債	3,000,000	-	-
合計	3,000,000	-	-

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。 (単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
一般財団法人つくば市国際交流協会補助金	つくば市	-	31,679,648	31,679,648	-	-
合計		-	31,679,648	31,679,648	-	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	3,000,000	-	-	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産					
	特定資産計	-	-	-	-

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	300,000	854,000	0	0	1,115,400

財産目録

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金		手元保管	運転資金として	425,337
預金		普通預金	運転資金として	11,708,774
		常陽銀行	公益事業、管理事業の運転資金として	7,333,293
		常陽銀行	旅券発給支援事業の運転資金として	4,375,481
未収金			3月分売りさばき手数料他	180,806
棚卸資産			印紙・証紙在庫	9,638,324
前払費用			4月分借入金利息ほか	174,126
流動資産合計				22,127,367
(固定資産)				
基本財産				
投資有価証券		大好きいばらき 県民債	基本財産運用益はつくば市国際交流 協会事業の財源として使用	3,000,000
固定資産合計				3,000,000
資産合計				25,127,367
(流動負債)				
短期借入金		常陽銀行	旅券旅券発給支援事業の運転資金として	8,000,000
未払金		つくば市、他	補助金返還金、3月分賃金ほか	3,952,713
前受金			講座受講料ほか	135,000
預り金				619,301
源泉所得税			源泉所得税	162,768
源泉市県民税			源泉市県民税	216,200
社会保険			職員、臨時職員分	164,233
駐車場代			駐車代として	76,100
流動負債合計				12,707,014
(固定負債)				
退職給付引当金			職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,154,000
固定負債合計				1,154,000
負債合計				13,861,014
正味財産				11,266,353

収支計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	5,000	4,782	218
基本財産利息収入	5,000	4,782	218
会費収入	1,020,000	518,000	502,000
賛助会員会費収入	1,020,000	518,000	502,000
事業収入	127,100,000	125,768,277	1,331,723
旅券発給支援に関する事業収入	127,100,000	125,768,277	1,331,723
補助金等収入	34,000,000	31,679,648	2,320,352
地方公共団体補助金収入	34,000,000	31,679,648	2,320,352
負担金収入	3,291,000	3,557,724	△ 266,724
寄付金収入	0	3,000	△ 3,000
寄付金収入	0	3,000	△ 3,000
雑収入	50,000	6,910	43,090
受取利息収入	20,000	3,670	16,330
雑収入	30,000	3,240	26,760
他会計からの繰入金収入	0	854,000	△ 854,000
事業活動収入計	165,466,000	162,392,341	3,073,659
2. 事業活動支出			
事業費支出	147,331,000	145,001,877	2,329,123
国際交流事業費支出	23,461,000	22,134,649	1,326,351
旅券発給支援に関する事業費支出	123,870,000	122,867,228	1,002,772
管理費支出	14,905,000	13,102,723	1,802,277
人件費支出	8,847,000	7,123,846	1,723,154
本部運営費支出	6,058,000	5,978,877	79,123
他会計への繰入金支出	0	854,000	△ 854,000
事業活動支出計	162,236,000	158,958,600	3,277,400
事業活動収支差額	3,230,000	3,433,741	△ 203,741
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	854,000	0	854,000
退職給付引当資産取得支出	854,000	0	854,000
投資活動支出計	854,000	0	854,000
投資活動収支差額	△ 854,000	0	△ 854,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
短期借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
財務活動支出計	1,000,000	1,000,000	0
財務活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0
当期収支差額	1,376,000	2,433,741	△ 1,057,741
前期繰越収支差額	12,815,000	14,986,612	△ 2,171,612
次期繰越収支差額	14,191,000	17,420,353	△ 3,229,353

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、棚卸資産、前払費用、未払金、前受金及び預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	11,702,574	12,134,111
未収金	89,094	180,806
棚卸資産	8,999,640	9,638,324
前払費用	18,928	174,126
合計	20,810,236	22,127,367
未払金	5,291,939	3,952,713
前受金	0	135,000
預り金	531,685	619,301
合計	5,823,624	4,707,014
次期繰越収支差額	14,986,612	17,420,353

平成 28 年 5 月 18 日

一般財団法人つくば市国際交流協会
理事長 小玉 喜三郎 様

一般財団法人つくば市国際交流協会

監事 久住 一美 

一般財団法人つくば市国際交流協会

監事 土田 正 

私たち監事は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上